

「要精密検査」「要治療」なのに
受診していない人が**6割**も!?

健康診断の結果を 放置しないで!

医療機関
未受診
58%

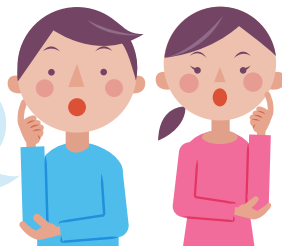
「要精密検査」
「要治療」
該当者
(985人)

医療機関
受診
42%

令和5年度

令和5年度健康白書 (P15) より、
重症疾患の発症者が496人で前年より71人増加。
心筋梗塞などの生活習慣病関連疾患死亡者は2人です。

医療機関にも行かず、
適切な治療もしないまま
放置しているとどうなるの？



健診結果の血圧、糖代謝、脂質代謝、
肝機能、腎機能で「要精密検査」「要
治療」と判定された**約4割**の方は、
医療機関を受診しています。
一方で、残りの**6割**近くの方が医療
機関未受診となっています*。
「要精密検査」「要治療」の結果が
届いたら、早めの行動こそが、重症
化からあなた自身を守ります。

※令和5年度健康白書より

高血圧を
放置すると...

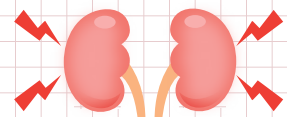
脳の血管が破れて
脳出血!

半身不随など、
重い後遺症が
残ることも。



心臓に負担がかかり、
心不全・心筋梗塞に!

ペースメーカー
などを挿入
することになる
かも。



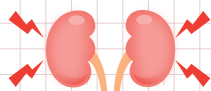
慢性腎臓病や腎不全に!

人工透析が必要になり、週3回4時
間拘束されることになるかも。

高血糖を
放置すると...

糖尿病性腎症に!

人工透析が必要になり、週に
3回、1回当たり4時間位拘束
されることになるかも。



糖尿病網膜症に!

進行すると失明に至ることも。

血流が悪くなり、
糖尿病神経障害に!

壊疽を起こし、
足を切断する場合も。



脂質代謝の数値が高いと

動脈硬化を起こし、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞に。

肝機能の数値が高いと

肺炎・脂肪肝から肝硬変へ。最終的には肝がん。

腎機能の数値が高いと

慢性腎不全から人工透析に。

医療職による受診勧奨を行っています！

健康診断の結果、ダスキン健康保健組合で設けた「生活習慣病重症化リスク判定基準値^(※)」をもとに、緊急対応者（要治療）、優先対応者（要精密検査）の方へ医療職^(※)がお電話などで受診勧奨をします。

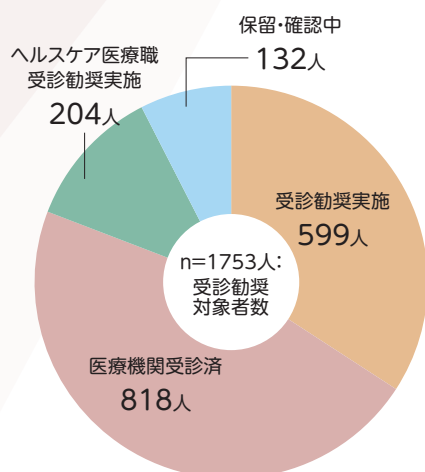
お一人お一人の過去の健康診断のデータなども確認しながら、これからも元気に働き、生活していただくためのお話をします。

(※)ダスキン健康保険組合の顧問保険師・顧問看護師



令和5年度受診勧奨の実施状況

※生活習慣病重症化リスク判定基準値



重症化リスク健診項目		受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)
血圧	収縮期(mmHg)	≥180	180>~≥160
	拡張期(mmHg)	≥110	110>~≥100
糖代謝	空腹時血糖(mg/dl)	≥160	160>~≥130
	HbA1c(%)	≥8.0	8.0>~≥7.0
脂質代謝	中性脂肪(mg/dl)	≥1000	1000>~≥500
	HDLコレステロール(mg/dl)		
	LDLコレステロール(mg/dl)	≥180	180>~≥160
肝機能	AST(GOT)(U/L)	≥300	300>~≥100
	ALT(GPT)(U/L)	≥300	300>~≥100
	γ-GT(γ-GTP)(U/L)	≥500	500>~≥300
腎機能	eGFR(ml/min./1.73m ²)	<45	45≤~60かつ尿蛋白が1+以上
	尿蛋白	3+	2+/1+

数値改善事例 血糖異常編

受診勧奨をきっかけに医療機関を受診して、数値が改善した事例をご紹介します。

血糖異常は、「HbA1c（ヘモグロビンA1c）^(※)」の数値で確認できます。

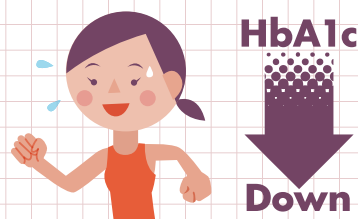
事例
1

治療中断は悪化の一途

治療を中断していたため数値が悪化。

治療を再開し、転勤先の業務での活動量が上がったこともあり、**次年度の健診結果では数値が大幅に改善。**

HbA1c 7.2% → 19.5% → **6.2%へ改善**



事例
2

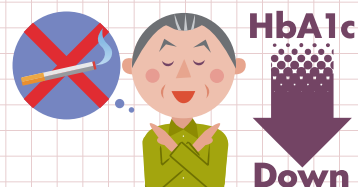
禁酒で数値改善を試みたが、食欲増進で逆効果

高血圧治療中、禁酒をしたが食欲増進でHbA1cの数値が悪化。

糖尿病専門医で栄養指導を受け、服薬し数値を改善。

オンライン禁煙プログラムにも参加。

HbA1c 5.9% → 12.1% → **5.8%へ改善**



事例
3

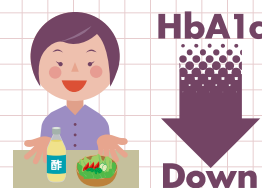
主に体質改善と食事を見直し、家族も数値改善

運動が苦手な運動の生活習慣プログラムは継続できず、**食事を見直した。**

サラダには薬味やお酢を利用してドレッシングをかけず、

白米を玄米や十六穀米に変えることで**家族も体重や血圧の数値が改善された。**

HbA1c 7.9% → 7.3% → **5.9%へ改善**



※HbA1c（ヘモグロビンA1c）：過去1~2か月の血糖の平均的な状態がわかる、糖尿病診断の指標の1つ。
(基準値：5.6%未満NGSP値)